

感染症を知ろう①

中学保健体育 教科書 P132～P133

問題：教科書を見ながら（　　）に入る言葉を考えましょう。

11 感染症の原因とその広がり方

○感染と発病

- ・感染症の原因となる（　　）には、細菌や（　　）などがあります。
- ・病原体が体に侵入し、増殖しやすい場所にすみつく状態を（　　）という。
- ・体内で病原体が増殖すると発熱などの症状がでます。これを（　　）という。
- ・感染してから発病するまでを（　　）といい、人によっては感染や発病に違いがあるのは、（　　）や栄養状態などの条件が異なるためです。

○感染症の広がり

- ・（　　）感染…せきやくしゃみなどによるしぶきを吸い込むと感染する。
- ・（　　）感染…しぶきの水分が蒸発して空気中に漂ったものを吸い込む。
- ・（　　）感染…病原体がついた手で触った食品等、口・目から入り込む。
- ・病原体が体内に侵入する道筋を（　　）という。本人も気づかぬうちに感染していることも少なくない。
- ・感染や発病には、人の条件だけでなく、温度・湿度などの（　　）や住居・（　　）・交通などの社会環境の条件も関わっている。
- ・人が（　　）場所は、感染症が広がりやすい場所だと考えられる。